

学校通信

陽光



多可町立八千代中学校
令和6年3月4日（月）発行
<https://www.town.taka.lg.jp/yachiyo-jr-hi/>
電話 37-0049 文責：校長 神崎



「 人事を尽くして、天命を待つ・・・ 」

学校長 神崎進吾



令和5年度も残り1か月を切りました。2月は、新型コロナウイルスやインフルエンザによる学級閉鎖が相次ぎました。3年生は、これから受験を控えている生徒が大半です。校内での感染拡大を防ぐためにも、マスク着用や手洗いなどの感染対策を徹底しましょう。協力をお願いします。

さて、前号でも入学試験にまつわるお話をしましたが、私立高校入試、公立高校の推薦入試等も終わり、いよいよ残すは、県立高校の一般入試だけとなりました。

そこで、全校生徒の皆さんに表題にある中国のことわざを紹介します。この『人事を尽くして、天命を待つ』とは、「自分の全力をかけて努力をしたら、その後は静かに天命に任せる」という意味です。この言葉は、決して神頼みの言葉ではありません。結果が見えにくい状況の時やゴールまであと少しという状況でよく使われます。自分の夢や目標に向かって日々の生活の中でベストを尽くしていけば、着実に前進し、必ず実を結ぶものであるということです。たとえすぐにその願いが叶わないことがあったとしても、簡単に諦めず粘り強く努力を続けていけば、その先に自分の進むべき道がおのずと見つかるはずです。更に言えば、入試で結果は出ますが、それは一つのゴールであると同時に新たなスタートです。結果を真摯に受けとめ、さらに次のステージへの準備を進めていきましょう。

卒業をひかえる3年生の皆さんへ

3年生の皆さん、いよいよ卒業です。中学校に登校するのもあと2週間となりました。3年生として中学校生活を過ごせる日も残りわずかとなり、これまでの様々な想いが駆けめぐっているのではないのでしょうか。いつもそばに居てくれた友達をはじめ、学級担任や3年生担当の先生方、教科指導や部活動で関わりがあった先生方も、話せる時間も限られています。名残惜しいとは思いますが、これまでの自分の成長に自信をもつとともに、これからの新生活に夢や期待を抱いて過ごしてもらいたいと思います。

1・2年生の皆さんへ

この1年間、八千代中学校を引っ張ってくれた3年生が卒業を迎えます。その3年生が主役となる卒業証書授与式は、1年間の中で最も重要な儀式的行事であり、3年生にとって一生に一度しかありません。3年生のみなさんが、この3年間の素晴らしい思い出を胸に気持ちよく巣立って行くことができるよう、しっかりと協力してもらいたいと思います。それを3年生へのこれまでの感謝の気持ちを表す大切な場としましょう。一つ一つの動作そして歌に、心を込めて、3年生を送りましょう。

また、この3月は、別れ（卒業）の月というイメージがありますが、新年度を迎えるための大切な月でもあります。あと1ヵ月もすれば、新入生を迎え入れ、現2年生は最上級生に、現1年生は中学校生活で後輩ができます。これまで以上に、自分で考え、自分で判断し、自分で実践する力を磨いていきましょう。がんばろう！八中生！

2月の教育活動

<生徒朝会&生徒会引継ぎ式>

2月5日（月）、2年生の新生徒会役員が、初めて朝会を運営しました。少し緊張しつつもしっかりとやり遂げてくれました。今回の校長先生の講話は「言葉の大切さ」について。脳科学の視点から、人に対して言葉の与える影響の大きさについて考えました。最後は北原白秋さんの詩「一つのことば」の紹介がありました。我々のコミュニケーションの手段として大きな役割を果たす「言葉」。一つひとつの言葉を美しく、大切にしたいと思います。また、その後、新旧生徒会役員の引継ぎ式が行われました。旧生徒会長の丸山実桜さんからは、「色んな大変なことがあったけれど、このメンバーで乗り越えやってきて良かった」と、その想いを語ってくれました。役員バッジの引き渡しの後、今度は、新生徒会長の尾芝瑛斗君から「伝統と先輩たちの想いを引継ぎ、さらによりよい八千代中を創っていこう」と、力強いメッセージが全校生に届けられました。



<1年生、人権教育研究授業>

2月2日（金）5校時に、1年生が人権教育の授業を受けました。授業者は、学級担任の御領原先生です。この授業は多可郡の人権教育の研究授業でもあり、町内の小中学校から多くの先生が参観にられました。テーマは、人権の歴史（中世）～東山文化を支えた「差別をされた人々」～。なかなか難しいテーマですが、生徒たちは1学期に、校外学習で京都・桂川や龍安寺の訪れており、その経験をふまえて学習を進めました。授業参観の先生方が大勢いらっしやる中でしたが、明るくみんなで助け合いながら学習をすすめ、先生方からもその様子を褒めていただきました。その後の事後研修会でも、講師の春川政信先生の指導の下、参加者から活発に意見が出され、充実した研修会となりました。春川先生、御領原先生、参観下さった先生方、そして、1年1組の皆さん、ありがとうございました。



<2年生、大阪校外学習>

2月8日（木）、2年生が、朝から元気に大阪校外学習に出発しました。出発式では、しっかりと公共のマナーを守り、班で協力して活動を楽しもうとみんなで確認しました。午前10時前、予定どおり大阪城公園に到着しました。大阪城をバックにクラス写真、学年写真、班写真を撮影してから班別活動がスタート。ちょっぴり不安そうにこちらを振り返りつつも、笑顔で目的地に向けて出発しました。



14時30分、大阪城公園に無事、みんな帰ってきました。諸事情で少し遅れた班もありましたが、事前に電話連絡で事情をしっかりと説明し、帰ってきたとき、みんなにすみませんでしたと謝るなど、真摯な対応ができました。とても良い活動になったと思います。今回の良かったところや改善点を受け

止め、今後の生活に生かしてほしいと思います。

< 2年生、消費者学習 >

2月16日（金）5・6校時に、2年生が家庭科の時間に、多可町消費生活センターから消費生活相談員の蛭田さんを講師にお招きし、「消費者トラブルってなんだろう？～18歳から大人～」と題して、消費者学習に取り組みました。現在、成人の年齢が20才から18才に引き下げられ、18才から大人として、スマホやクレジットカード、ローン等様々な契約を自分で結ぶことができるようになってきています。その反面、これまで未成年者として保護者の同意なしに契約したものについては解除できていたものが、解除できなくなる等、安易な契約により若者がこれまで以上に様々なトラブルに巻き込まれることが増えています。講座では、消費者クイズを通して「契約とはどういうことか」「クーリングオフ制度」「消費者生活センターへの相談」等、様々なトラブルの事例とその対処の仕方について具体的にポイントを教えていただきました。その後、インターネット関連のトラブル（①定期購入、②通販、③ワンクリック請求）について、ロールプレイを交えながら学習を進めました。繰り返し学ぶことで、消費者トラブルにあわないよう実践力を身につけていきましょう。



◎入試に向けて、ラストスパート！

< 3年生県内私立高校入試 >

2月10日（土）、3年生が兵庫県内の私立高校入試に臨みました。多くの生徒にとっては、これが初めての受験です。早朝より緊張した面持ちで会場に向かいました。これまでやってきたことを信じて、精一杯自分の持てる力を出し切ってくれたと思います。



< 3年生、入試に向けて問題演習！ >

2月に入り、3年生は授業で総復習に取り組む教科が増えてきました。入試の過去問題や予想問題を解き、力試しをするのと同時に苦手分野を克服していきます。どの授業も真剣そのものの表情で問題に取り組んでいました。数学や理科は、入試問題ともなると一見難しそうに見えますが、これまで学んだ基本を組み合わせて解くことができる問題が大半です。慌てることなく落ち着いて取り組みましょう。今がみんな一番しんどい時期です。もうひと頑張りですよ。

< 3年生、公立高校の推薦入試等、1・2年生、実力テスト >

2月15日（木）3年生が、兵庫県立高校の推薦入試・特色選抜入試・多部制I期入試に臨みました。この日に向けて、放課後、面接練習や小論文練習に取り組んできました。家でも日々練習を積み重ね、しっかりと準備をし、自信を持って試験に臨むことができました。朝から緊張しつつも、面接、小論文と、持てる力を振り絞って全力で取り組みました。また、1・2年生は、このタイミングに合わせて、実力テストを実施しました。3年生の先輩の姿に、2年後、1年後の自分の姿を重ね、真剣にテストに取り組みました。現在の自分の力を把握し、課題克服に努めていきましょう。



<学習相談を実施しました！>

2月26日(水)1校時、翌日からはじまる定期テストに向けて、学習相談を実施しました。事前に自分が質問したい内容について、クロームブックを使って前もって登録し、当日はその教科のブースに質問をしにいきます。この形も随分、定着してきました。やはり今回も、人気は数学と理科です。待ち時間には、友達同士で教え合う姿も見られました。自ら積極的に疑問を解決しようとする姿勢が大切です。



<第4回定期テスト>

2月28日(水)から3日間、第4回の定期テストを実施しました。今年度、最後の定期テストです。どの学年も、凛とした雰囲気の中、集中して取り組んでいました。中でも3年生は、今回が中学校最後のテストになります。公立高校の一般入試を控えていることもあり、これまでの学習の成果を発揮しようと、いつもにも増して真剣な表情で鉛筆を走らせていました。1、2年生にとっては、今回の定期テストは、この1年間でどれだけ力がつきたかを確認する意味のテストもあります。今の自分の課題を洗い出し、春休みにかけて復習をしていきましょう。



お礼とお知らせ

<八千代区小・中合同学校保健委員会>

2月21日(火)、午後から八千代コミュニティプラザで、八千代区小・中合同学校保健委員会を開催しました。この会は、八千代区の小中学校の学校保健の課題について、医療関係の専門家の皆さんや、行政関係、PTAの皆さんが一堂に会して協議を行い、学校に助言をしていただくことを目的としています。集まっていたいたのは、学校医や学校歯科医の先生、学校薬剤師の先生方、PTAの役員の皆さん、学校栄養教諭、学校教育課や健康課の職員の皆さんです。



学校からは、発育測定の結果や定期健康診断の結果、保健室利用状況、保健室の取組、こころの健康教育の取組、体力テストの結果、給食等、多岐にわたって活動報告を行いました。その後、視力低下や、体力増進等をテーマに協議を行いました。体力づくりや体力テストに向けてのモチベーションの高め方、目を休める眼球トレーニングについて等、たくさんの助言をいただきました。いただきました助言を学校運営に活かしてまいります。皆さん、お忙しい中、ありがとうございました。

<自転車ヘルメット購入応援事業（3年生の保護者の皆様へ）>

令和5年4月1日施行の「改正道路交通法」により、自転車を利用する全ての方に、自転車乗車用ヘルメットの着用が努力義務となりました。県では、自転車ヘルメットの着用促進に向けて、「自転車ヘルメット購入応援事業」を実施しています。令和6年3月中旬まで受け付け中ですので、高校へ進学するにあたり、自転車通学を予定されているご家庭は、ぜひご活用ください。

※詳細につきましては、インターネットの検索エンジンで「兵庫県 自転車ヘルメット 購入応援事業」で検索をかけてください。

